

海事博物館見学と灘五郷酒蔵巡り ご案内(2)

高等科生体験学習受け入れ企画

自然と文化科 企画委員会

記

開催日時: 平成31年1月11日(金)10:00

雨天決行

〈警報発令又は大雪による交通マヒが予想される場合は18時までに中止連絡〉

高等科生体験学習受け入れ企画 高等科生班分け別途 ※高等科生も同一班行動。

集合場所: 阪神深江駅(神戸方面行階段下) 10:00集合

解散場所: A班(1・3班) … 菊正宗酒造記念館前 B班(2・4班) … 白鶴酒造資料館前

楽々コース班 … 白鶴酒造資料館前

散策ルート:

午前 **10:10** 阪神深江駅～徒歩10分～10:30～11:40 海事博物館(展示解説と深江丸見学)

11:40 博物館前に集合後 **一時解散** 昼食

各自 阪神深江駅から阪神電車(普通)で移動 乗車時間 4分～5分 約10分に1本(※1)

楽々コースは深江丸見学を省略する。海事博物館展示のみ。

11:40 博物館前に集合後 **一時解散** 昼食

午後

A班…**13:00** 阪神住吉駅(階段下)集合～徒歩7分～

13:20～14:00 白鶴酒造資料館(映像解説 自由見学 試飲)～徒歩10分～

14:20～15:00 菊正宗酒造記念館(展示解説あり 試飲) **解散**

B班…**13:00** 阪神魚崎駅(海側階段下)集合～徒歩10分

13:20～14:00 菊正宗酒造記念館(展示解説あり 試飲)～徒歩10分～

14:20～15:00 白鶴酒造資料館(映像解説 自由見学 試飲) **解散**

楽々コース班 … A班に同行し住吉駅前 13:00 集合

13:20～14:00 白鶴酒造資料館(映像解説 自由見学 試飲)

14:00 解散

【注意】

運営委員会の要請もあり、今回初めて楽々コースを設定いたしました。自然と文化科科員のみの対応ですので高等科生は1, 2, 3班で行動お願い致します。楽々コースは班単位の行動とは離れるため、員数確認をする必要があり、事前に必ず企画班幹事ならびに班長に申し出をお願い致します。当日の変更は受け付けません。海事博物館では展示解説後は館内自由見学、午後住吉駅集合はA班と同じで白鶴酒造迄同行しますが、白鶴酒造資料館は自由見学、試飲で自由解散します。

* 交通参考 阪神本線： 阪神梅田 9:26→深江 9:52 神戸三宮 9:32→深江 9:47
阪神なんば線： 大阪難波 9:10→深江 9:52

(※1) 阪神本線 深江(高速神戸行き)12:44→12:49 住吉
深江(高速神戸行き)12:44→12:48 魚崎

* 飲食店情報： 深江駅山側 3～4 軒、住吉駅 2～3 軒、魚崎駅周辺なし、深江キャンパス学食使用可
お弁当の場所あり。

* 注意事項： 阪神駅前には3駅とも狭いため、順次出発します。集合時間に遅れた場合は、
添付の地図をご参照のうえ、現地までお越しください。[班長](#)への連絡要。

費用： 無料

持ち物： 昼食、飲み物、雨具、他

参加申し込み： 12/21 までに[各班幹事](#)までメールをお願いします。

以上

2019.12.16

1/11 「海事博物館見学と灘五郷酒蔵めぐり」について、追加のお知らせ

- 1) 先にお知らせしました内容に加えて、今回「らくらくコース」を設定しました。といっても、通常コースの海自博物館と酒蔵2館を巡るに対し、海事博物館と比較的駅からの距離が短い白鶴酒造資料館1館のみ見学するというものです。午後はA班とともに酒蔵を見学後、終了です。

らくらくコース希望の方は、班別とは離れるため「酒蔵巡り、らくらくコース希望」と班企画幹事及び班長迄までメールで申し出てください。当日の変更は受け付けません。

人数確認に支障をきたしますので、必ず連絡をお願いします。

- 2) ご注意！
阪神深江駅から海事博物館へ向かう途中、国道43号線を渡ります。
43号線はトラック等の交通量が多いだけでなく 車はかなりスピードを出しています。信号もありますが、歩道橋を渡ってください。

階段が困難等で やむなく信号を渡る場合は、中間地点で再度青信号を待つなど、十分注意してください。43号線を渡る側の青信号の時間は短いです。

以上

海事博物館

阪神深江駅徒歩 10 分、神戸大学深江キャンパスの講堂 1F が博物館なっています。神戸大学海事科学研究科の前身にあたる神戸商船大学が収集した海事関係の資料を展示しており、和船模型をはじめ船大工の板図、道具類、航路図など、広く海事一般に関する所蔵品を観ることができます。

白鶴酒造資料館

白鶴酒造資料館は、酒処として古くから親しまれている兵庫県・灘地区にある日本酒の資料館です。昭和 40 年代中頃まで実際に清酒醸造に使われていた本店壺号蔵を改造して開設されました。内部は昔ながらの酒造工程をそのまま保存し、作業内容を再現するため、等身大の人形を配置するなど、清酒の生まれるまでを立体的にわかりやすく展示しています。阪神住吉駅から徒歩7分、数多くの酒造メーカーの蔵が建ち並び、風情ある町並みが楽しめる酒蔵スポットです。

菊正宗酒造記念館

旧酒造記念館は、1659 年に神戸・御影の本嘉納家本宅屋敷内に建てられた酒蔵を、昭和 35 年に現在の地に移築し、酒造記念館として保存・一般開放していたものです。しかし阪神淡路大震災によって倒壊。ただ不幸中の幸いとして、収蔵の酒造用具や小道具類は、がれきの下から一点一点丁寧に手作業で拾い出した結果、ほとんどが無事、あるいは修復可能な状態でした。やがて全面建て替え工事の末、生まれ変わった記念館は、地上 2 階建て、耐火・耐震構造を備え、外壁や辻塀は焼杉板張り使用で伝統的な酒蔵をしのばせています。阪神電車魚崎駅から徒歩 10 分です。



<酒蔵巡り地図> A班(1.3班) ①→②→③ 解散 B班(2.4班) ④→③→② 解散



<海事博物館ルート 地図>

